



# 地域安全ニュース

平成 28 年 1 月



## 防犯カメラ映像の流出に

# 注意

防犯カメラの中でも、インターネット回線を利用する「ネットワークカメラ」の映像は、初期設定を変更して独自のパスワードを設定しないと第三者がパソコンやスマートフォンを使って、遠隔操作をしたり、無断で画像を見ることがあります。

### こんな危険が...

#### ●ネットワークカメラとは...

ネットワークカメラは、専用回線を必要とせずに設置・運用が可能なインターネットを利用したカメラで、撮影された映像や音声は、パソコンやスマートフォン、タブレット端末等で確認することができるほか、遠隔操作で向きを変えたり、ズームをしたりすることもできます。



ネットワークカメラを設置している個人を始め、自治会、事業所、商店街などでネットワークカメラを管理している方は、

パスワードが初期設定のままになっていないかを確認して、

初期設定のままの場合は、必ずパスワードを設定してください。

プライバシー  
侵害

犯行の下見

遠隔操作

悪意の第三者

## パスワードを必ず設定する

# 対策

<パスワード設定時の注意>

- 異なるサービスでのパスワードの使い回しはやめましょう。
- 数字、小文字、大文字の英字、記号を組み合わせた複雑なパスワードを設定しましょう。
- 設定したパスワードは適宜変更しましょう。

## 画像データの確実な管理

防犯カメラを設置されている方は、「防犯カメラ設置・管理ガイドライン」に基づき、画像データを確実に管理しましょう。



京都府警察本部 生活安全企画課 犯罪抑止対策室

075-451-9111 (内線 3041)

